(様式1-1) 新規評価総括表

事業種類	地すべり対策	事業名	急傾斜地崩壊対策等

建設部砂防課

番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	完了予定年度	箇所評価						所管課意見	技術管理室意見	現地調査	第三者意見聴取	県の評価案	評価監視委員会意見	評価の決定	申請	採択	備考
						必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価										
1	佐久穂町	じょうやまた 城山北	崩落土砂防止柵工 L=400m	400,000	2024 (R6)	B	B	B	A	A	B	当急傾斜地は、長大斜面下に人家が連担しており、特別警戒区域には実質避難路が位置するため、事業の緊急性が高い。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
2	飯田市	おしで 押出	擁壁工 L=250m	300,000	2024 (R6)	B	A	B	A	A	A	当急傾斜地は過去に落石が発生しており、さらには特別警戒区域内に人家及び避難路が位置している。住民からの要望も強いことから早期着手が望まれる。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
3	上田市	こしごえ 腰越	落石防護柵工 L=880m	400,000	2024 (R6)	A	A	A	A	A	A	近年落石被害が発生しており、土砂災害警戒区域内には多数の人家と一次緊急輸送路である国道152号が含まれることから、施設整備の重要性及び緊急性が高い。また、地元の合意形成も図られている。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
4	千曲市	どぐち 土口	重力式擁壁工 L=160m 崩壊土砂防止柵工 L=20m	200,000	2023 (R5)	B	B	A	A	A	B	当急傾斜地には特別警戒区域内に人家が5戸存在しており、地元の合意形成も図られていることから事業の緊急正及び効率性が高い。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
5	池田町	ほりのうち 堀之内	崩壊土砂防止柵工 L=80m 吹付法枠工 A=1500m2	120,000	2024 (R6)	B	B	A	A	A	A	当急傾斜地の特別警戒区域内には24時間滞在型の要配慮者利用施設が立地しているため、事業の緊急性が高い。また地元要も強いことから早期着手が望まれる。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
6	小川村	なつわ 夏和	吹付法枠工 L=300m A=7,500㎡	200,000	2025 (R7)	B	B	B	A	A	B	当急傾斜地の保全対象には地域防災計画に位置づけられた避難場所があり、緊急性が高いため、早期に事業着手する必要がある。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
7	佐久市	あらこだ 新子田	法枠工 A=8,000m2	400,000	2024 (R6)	B	A	B	A	A	B	近年落石被害が発生しており、土砂災害警戒区域内には人家が含まれることから、施設整備の重要性及び緊急性が高い。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
8	岡谷市	やまてちょう 山手町	法枠工 A=6,000m2	250,000	2023 (R5)	B	A	A	A	A	A	近年落石被害が発生しており、土砂災害警戒区域内には人家が含まれることから、施設整備の重要性及び緊急性が高い。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
9	長野市	ひらしば 平柴	法枠工 A=7,000m2	300,000	2024 (R6)	B	B	A	A	A	B	当急傾斜地には土砂災害特別警戒区域内に人家が存在しており、地元の合意形成も図られていることから事業の緊急性及び効率性が高い。	所管課の意見が妥当であると判断する。	—	—	事業着手	—	事業着手	○	○	
合計			9箇所																		